

平成 20 年 8 月 7 日
国土技術政策総合研究所
独立行政法人 土木研究所
独立行政法人 建築研究所

「平成 20 年岩手・宮城内陸地震」調査報告会を開催します

～被害の状況と発生メカニズム等について～

平成 20 年岩手・宮城内陸地震では、大規模な地すべりや河道閉塞(天然ダム)、道路橋の落橋など、大きな被害が発生しました。

国土技術政策総合研究所、(独)土木研究所および(独)建築研究所の 3 機関では、地震発生直後から TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)をはじめとする専門家(延べ 100 人・日以上)を現地へ派遣し、連携して被害状況調査、原因の分析、安全度評価や応急復旧等への技術支援に取り組みました。

この調査の結果について、下記調査報告会を開催し、広く皆様へご報告します。

- 日時： 平成 20 年 8 月 26 日(火)13:00～17:00 (予定)
- 場所： 三田共用会議所(東京都港区三田 2-1-8)講堂 (アクセスは別紙参照)
- 内容： 分野毎(地震動、地形・地質、土石流・河道閉塞、大規模地すべり、下水道施設、ダム、道路橋、道路土工・斜面、建築物)の調査結果報告 (詳細は別紙参照)
- 参加費： 無料
- 定員： 500 名
- 参加申込み:氏名、所属を明記の上、電子メールまたは FAX でお申し込み下さい。

(申し込み先) hokokukai2008@nilim.go.jp

または(FAX)029-864-1527

(申し込み締切り) 8 月 18 日(月)

【問い合わせ先】国土技術政策総合研究所 企画部 企画課
課長 堤 (内線 3151)
建設専門官 田本 (内線 3153)
代表 029-864-2211 直通 029-864-2674

プログラム(予定)

	時間	報告者
開会挨拶	13:00~13:05	
1. 特別講演		
地震の概況とその特徴	13:05~13:35	気象庁 地震火山部 横田 崇 地震津波監視課長
2. 一般報告		
(1)地震動	13:35~13:50	国土技術政策総合研究所 地震防災研究室 片岡正次郎 主任研究官
(2)地形・地質	13:50~14:05	(独)土木研究所 地質チーム 倉橋稔幸 主任研究員
(3)土石流・河道閉塞	14:05~14:25	国土技術政策総合研究所 砂防研究室 小山内信智 室長
(4)大規模地すべり	14:25~14:40	(独)土木研究所 地すべりチーム 藤澤和範 上席研究員
(休憩) 20分		
(5)下水道施設	15:00~15:20	国土技術政策総合研究所 下水道研究室 榊原 隆 室長
(6)ダム	15:20~15:40	(独)土木研究所 ダム構造物チーム 岩下友也 総括主任研究員
(7)道路橋	15:40~16:00	国土技術政策総合研究所 道路構造物管理研究室 玉越隆史 室長
(8)道路土工・斜面	16:00~16:20	(独)土木研究所 土質・振動チーム 杉田秀樹 上席研究員
(9)建築物	16:20~16:40	(独)建築研究所 構造研究グループ 河合直人 上席研究員
(総合質疑) 15分		
閉会挨拶	16:55~17:00	

交通のご案内

三田共用会議所(東京都港区三田 2-1-8) TEL 03-3455-7591



- 東京メトロ南北線・都営大江戸線
麻布十番駅下車 徒歩5分(2番出口)
- 都営三田線・浅草線
三田駅下車 タクシー7分
- JR 田町駅下車 徒歩20分
- 都営バス ニノ橋バス停 徒歩2分
(系統)
[都06] 新橋駅-渋谷駅
[橋86] 新橋駅-目黒駅